

## リーディングDXスクール事業【実践事例】

玉野市立荘内中学校（岡山県）

## 【取組内容④】「職員・学級ポータルサイト運用による業務改善」

カテゴリー

「教職員ポータルサイトの活用」(教職員)

活用概要

教職員の働き方改革の一環として、ポータルサイトを中心とした情報共有の形をとっています。予定や連絡事項は勤務開始時に確認することで打ち合わせ時間を大幅に短縮しています。

使用アプリ等 Googleサイト クラスルーム Gメール 等

## 【活用目標や工夫点、活用の流れや生徒の様子】

●行事や連絡事項、欠席(保護者がフォームで欠席連絡を送信し、一覧表提示)確認、生徒の体調メンタル確認をポータルサイトで行っています。

●職員クラスルームでは、重要なお知らせや教育資料等を共有し、会議での説明を極力なくしています。職員会議資料等もクラスルームで共有していますので、様々な資料文書が要項からリンクで見えるようになっています。

●クラスルームの授業を活用し検討事項や書類を整理しています。

●欠席連絡ボードには不登校生徒や欠席者がオンライン授業配信を希望しているかどうかも提示されますので、毎日どこかのクラスでオンライン授業は行われています。

●情報が過多となりますので、処理能力が必要となります。また、学校外でも確認できる良さがありますが、いつも縛られている感覚を持つ場合もあるため、意識改革が必要となります。

